

決定・確認事項のまとめ 1 (第4回会議まで)

第3回(4/19)

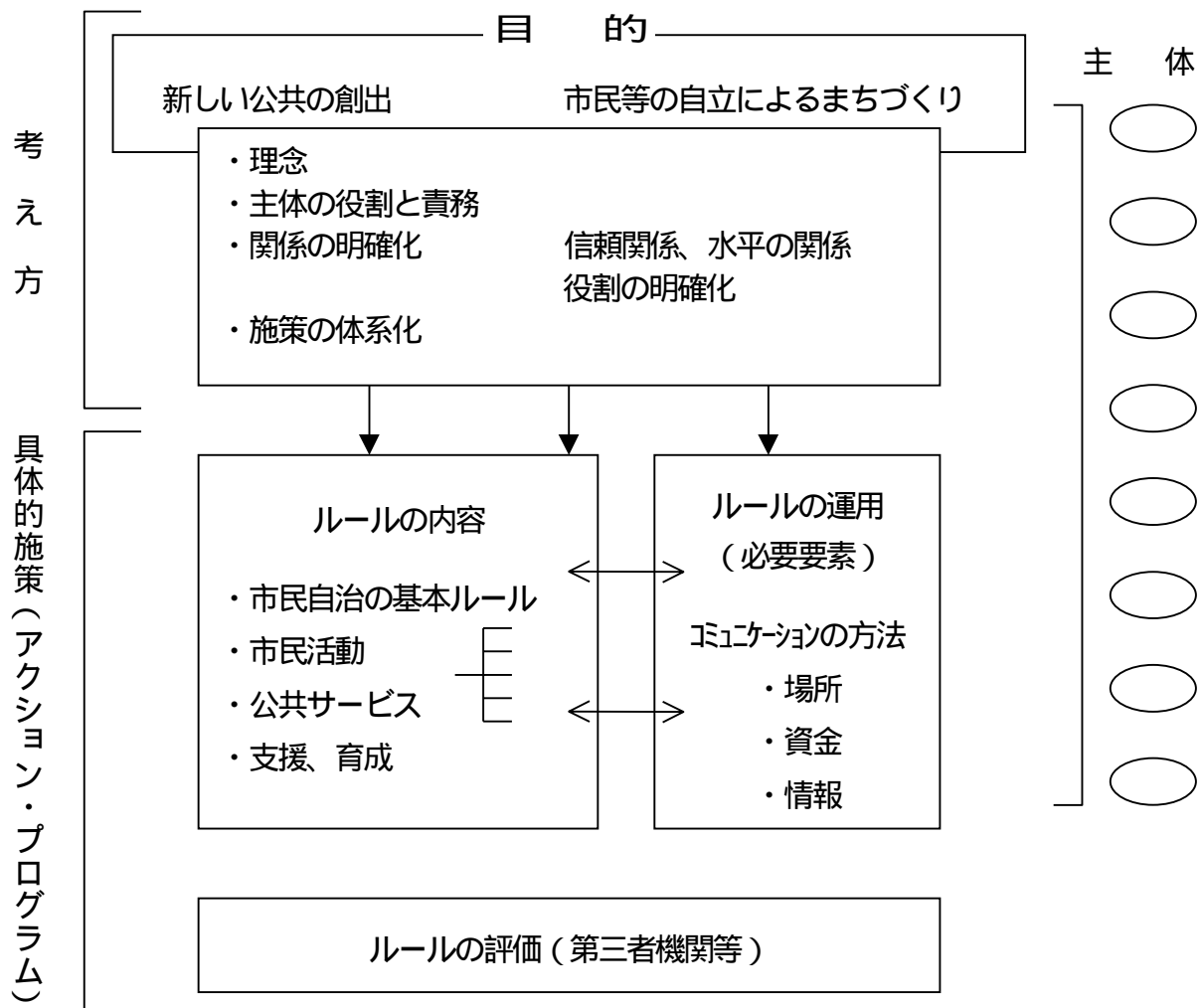
テーマ : 協働ルールの目指すべき方向(目的)

テーマ : 協働ルールの範囲と検討のプログラム

テーマ : 協働ルールの主体

1. 理念については、市民自治、参加を含む問題に目を向けていくとともに、市民と市民の関係も考える
2. 公共性について「新しい公共」の議論をきちんとする。
3. 協働とはどういうことか、定義をきちんと整理する。
4. 各主体の役割に関連して、基本的な考え方をとりあげる。
5. 水平な関係の中での主体間のコミュニケーションのしかたを考える。
6. 協働を進めるために、お互いに学習していく教育のしくみを考える。

協働ルール検討の枠組み図



第4回（5/24）

テーマ：各主体の責務と役割

テーマ：各主体がまちづくりを行う際の必要要素

第4回部会のまとめ

<目的> 市民自治・参加・市民等の自立によるまちづくりに基づいて「新しい公共」を形成していくためのルール（条例）

<主体> 考え方：各立場からの考え方

具体的施策：具体的施策の対象

市、市民等

- ・ 公的セクター（市・行政機関・議会等）
- ・ 私的セクター（企業等）
- ・ 市民セクター（NPO等）

各施策の一定要件に基づく

登録団体

- ・
- ・
- ・

<各主体の責任と（役割）>

市：自立性の尊重、公平・公正、環境整備、計画・施策策定過程への意見反映

市民：自主・自立、理解、責任、権利

私的セクター：地域への理解、参加、協力

市民セクター：理解、意見調整、情報公開

<仕組み、要素>

環境整備：情報がポイント

事業化（協働して地域を発展させていく仕組みとして）：助成、委託、契約

マネージメント、ネットワークの仕組み：場、人、機能

行政システムへ関与する仕組み（議会との関係を含め）

評価する組織

今後の検討テーマ

第5回 7/5	各主体ごとの関係整理
第6回	協働ルールの仕組みの検討 仕組みに関する提案や具体的な内容など
第7回	提案項目と内容の整理（条例項目を視野に入れて）
第8回	案の整理と確認